

第92回蒲郡市新型コロナウイルス感染症対策本部議事概要

(1) 蒲郡市の感染状況について

【事務局】

市内では3月2日に47人の感染が発表され、2月1日から3月2日までで1,394人感染している。2月18日がピークで94人確認されている。直近1週間だと2月24日から3月2日までで240人の感染が発表されている。

3月1日時点で、直近1週間の感染者が241人でレベル4相当、前1週間の比が下降でレベル2相当、市民の入院者数14人でレベル4相当、療養者数が309人でレベル4相当、市の陽性率は2月20日時点で41.6%、県の確保病床使用率は2月22日時点で68.1%、相当する警戒レベルは4となっている。

【中山感染症対策本部会議アドバイザー】

市内の感染は最高潮のピークは超えてきているものの、順調にピークアウトしているというよりは、少し下がって横ばいという状況が続いているのではないかと思う。高齢者に感染が及ぶ、あるいは基礎疾患がある方に感染が及ぶと重症化しやすいところは、オミクロン株でも油断ができないところ。お子さんの感染が多く、家族への感染の広がりにつながっており、お子さんでも後遺症が残ったり、稀に重症化するので、引き続き感染対策はしっかり徹底していただきたい。

(2) 今後の対策について

3月6日(日)まで警戒レベル4としていたところを、国の決定に基づき、引き続き警戒レベル4の期間を延長する。

【決定事項】

- ・警戒レベル4の期間延長（期間は国及び県の延長に合わせる）
- ・今回から、議事概要について市のホームページで公表する。